

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	981千円	980千円	1,035千円	0千円
	総人件費	2,352千円	2,437千円	2,437千円	
	総事業コスト	3,333千円	3,417千円	3,472千円	

部等名	課等名	係等名
選挙管理委員会事務局	-	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	04	01	11	委員会運営に要する経費

事務事業名		01 選挙管理委員会運営事業		指標名	-				指標種別	-									
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	指標の概要	-						
総合戦略		-		実績	-	-	-	-				その他の指標	-						
個別計画		-		H28年度				H29年度											
根拠法令等		地方自治法第186条		事業計画	選挙管理委員会の開催。選挙人名簿の調製及び確定。各種選挙の執行に関する事項の決定等。各種選挙等の執行に関する事項を協議し、公正に執行するとともに、選挙人名簿定時登録及び選挙時登録、在外選挙人名簿登録等を行う。				事業計画	選挙管理委員会の開催。選挙人名簿の調製及び確定。各種選挙の執行に関する事項の決定等。各種選挙等の執行に関する事項を協議し、公正に執行するとともに、選挙人名簿定時登録及び選挙時登録、在外選挙人名簿登録等を行う。									
事業分類		C 義務的事業																	
執行体制		職員のみ		活動実績	各種選挙に関する事項の決定、選挙人名簿定時登録(6月、9月、12月、3月)、在外選挙人名簿登録・抹消、次年度の裁判員・検察審査員候補者予定者の決定、期日前投票所及び当日投票所の設置検討等のため、選挙管理委員会を9回開催した。				上半期活動実績	-									
事業の目的		市が処理する選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理するため																	
事業の概要		選挙人名簿定時登録、選挙時登録、在外選挙人名簿定時登録、各種選挙の執行に関する事項の決定等。		成果	参議院議員選挙、市長及び市議会議員選挙、土地改良区総代総選挙に関する事項について協議を行った。選挙人名簿定時登録(6月、9月、12月、3月)、在外選挙人名簿登録・抹消、次年度の裁判員・検察審査員候補者予定者の決定を行った。期日前投票所及び当日投票所の設置検討し増設を行い、円滑な委員会活動が図られた。				上半期成果	-									
課題		-			課題	-				課題	-								
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況		-		事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況		-			
ISO 14001		H29環境関連性		評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-			H30年度当初積算根拠	-		理由	-	
ISO 14001		H29環境関連性			効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-				H30年度の方向性	-		理由	-
ISO 14001		H29環境関連性		総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			-		-		-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	767千円	620千円	895千円	0千円
	総人件費	743千円	733千円	733千円	
	総事業コスト	1,510千円	1,353千円	1,628千円	

部等名	課等名	係等名
選挙管理委員会事務局	-	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	04	02	11	選挙啓発に要する経費

事務事業名		01 選挙啓発事業		指標名	投票率(%)				指標種別	成果指標		指標の概要	第47回衆議院議員総選挙 茨城県議会議員一般選挙 第24回参議院議員通常選挙 つくば市長選挙及びつくば市議会議員一般選挙				
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
総合戦略		- - - -		実績	56.56	56.85	-	51.38	53.31	-	-						
個別計画		-		改善目標	H28年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール募集目標件数140点(27年度130点,26年度102点) 選挙メッセージ葉書「18歳のわたしへ」募集目標数 中学校14校(27年度12校,26年度8校) 前年度の実績を上回る応募数を目標とする。				改善目標	H29年度 市民の政治参加意識の高揚及び啓発活動の方策等を検討。			事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
根拠法令等		公職選挙法第6条		事業計画	明るい選挙啓発ポスターコンクール(28年5月に市内各小中学校に募集依頼,夏休み明け9月に審査を行い,上位数点を茨城県選挙管理委員会に進達する。) 選挙メッセージ葉書「18歳のわたしへ」募集(12月に市内中学校9年生から募集する。集まったものは茨城県選挙管理委員会に進達する。) 啓発広報紙「白ばら」の発行(選挙についての関心を高めるために,全戸配布して選挙啓発を行う。12月に発行予定)				事業計画	明るい選挙啓発ポスターの募集(5月に市内各小中学校に募集依頼,夏休み明け9月に審査を行い,上位数点を茨城県選挙管理委員会に進達する。) 選挙メッセージ葉書「18歳のわたしへ」の募集(12月に市内中学校9年生から募集する。集まったものは茨城県選挙管理委員会に進達する。) 啓発広報紙「白ばら」の発行(選挙についての関心を高めるために,12月頃に全戸配布する。)			事業費(A)	767千円	620千円	895千円	0千円
事業分類		C 義務的事業		活動実績	明るい選挙啓発ポスターコンクール 小学校の部13校51点,中学校の部10校111点の計162点の応募があった。 選挙メッセージ葉書「18歳のわたしへ」 10校の応募があった。 選挙啓発用広報紙「白ばら」約70,000部を新聞折込と各交流センター及び市内のTX各駅配置により配布した。				上半期活動実績	-			国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制		職員のみ		成果	明るい選挙啓発ポスターコンクール 162点の応募があり,第1次・第2次審査で選ばれた小中学生各3点を茨城県選挙管理委員会へ進達し,内1点が入選した。 選挙メッセージ葉書「18歳のわたしへ」 10校の中学3年生から1,119点の応募があり,3年後18歳になる時に自分宛のはがきが届くことにより,投票意識				上半期成果	-			県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的		小・中・高の生徒等に明るい選挙を呼び掛ける啓発ポスターの募集をするとともに,政治や選挙について考えるきっかけ作りの提供を行うため		課題	-				課題	-			地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要		財団法人「明るい選挙推進協議会」主催による,明るい選挙啓発ポスター作品募集要項により,各小中高等学校等を通じて募集する。また市民の選挙への関心を高めるため,その作品を啓発用広報紙「白ばら」等に掲載する。		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	未達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001		H28 環境関連性	-	評価	有効性	中:適切な成果が得られている		評価	有効性	-	一般財源	767千円	620千円	895千円	0千円		
		H29 環境関連性	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている		評価	効率性	-	人件費(B)	743千円	733千円	733千円			
				評価	総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		評価	総合評価	-	正職員	従事割合	0.10人	0.10人	0.10人		
											内職	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		
											臨時職員等	無	無	無			
											事業コスト(A+B)	1,510千円	1,353千円	1,628千円			
											H30年度当初積算根拠	-					
											H30年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	46,519千円	162,554千円	78,845千円	0千円
	総人件費	11,885千円	13,047千円	13,047千円	
	総事業コスト	58,404千円	175,601千円	91,892千円	

部等名	課等名	係等名
選挙管理委員会事務局	-	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	02	04	-	-	各種選挙等に要する経費

事務事業名		01 各種選挙等執行事業		指標名	投票率(%)				指標種別	成果指標		指標の概要	第47回衆議院議員総選挙 茨城県議会議員一般選挙 第24回参議院議員通常選挙 つくば市長選挙及びつくば市議会議員一般選挙				
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
実績		- - - -			56.56	56.85	-	51.38	53.31	-	-						
総合戦略		- - - -		H28年度				H29年度				その他の指標	-				
改善目標		- - - -		適正な人員配置による参議院議員通常選挙の開票時間の短縮(前回26時10分終了) 適正な人員配置による市長選挙及び同日執行予定の市議会議員選挙の開票時間の短縮(前回24時02分終了)				投票環境向上のために商業施設への期日前投票所の設置を検討。 投開票事務従事者の民間委託を検討。									
個別計画		-		事業計画				事業計画				事業実施コスト					
根拠法令等		公職選挙法 他		選挙計画				選挙計画				事業費(A)					
事業分類		C 義務的事業		選挙計画				選挙計画				国庫支出金					
執行体制		職員のみ		選挙計画				選挙計画				県支出金					
事業の目的		任期満了等に伴う選挙の公正で円滑な執行を するため		活動実績				活動実績				地方債					
事業の概要		任期満了等による各種選挙の執行(市長選挙, 市議会議員選挙,茨城県知事選挙,茨城県議会議員選挙,衆議院議員総選挙,参議院議員通常選挙,土地改良区総代選挙)		成果				成果				その他特財					
ISO 14001		H28環境関連性		課題				課題				一般財源					
		天然資源の枯渇防止		達成				達成				人件費(B)					
		各選挙とも開票所における適正な人員配置により,開票の迅速化,作業時間の短縮を図り,節電に努める。		事業の進捗状況				事業の進捗状況				正職員					
		天然資源の枯渇防止		達成				達成				従事割合					
		各選挙とも開票所における適正な人員配置等により,作業の迅速化及び効率化を図り,節電に努める。		評価				評価				時間外勤務					
		有効性		中:適切な成果が得られている				有効性				398.00時間					
		効率性		中:適切な費用対効果が得られている				効率性				500.00時間					
		総合評価		B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				臨時職員等					
		有		有				有				事業コスト(A+B)					
		有		有				有				58,404千円					
		有		有				有				175,601千円					
		有		有				有				91,892千円					
		有		有				有				H30年度当初積算根拠					
		有		有				有				理由					
		有		有				有				H30年度の方向性					
		有		有				有				理由					